

令和5年度 北陸地方整備局 若手技術者賞 受賞者一覧

若手技術者【工事部門】 全10名

	技術者名	対象工事での役職	受注者名	工事名	事務所名	備考
【現場代理人】						
1	込山 裕基	現場代理人	小柳建設（株）	戸石地区河道掘削その8工事	信濃川下流河川事務所	
2	酒井 夢大	現場代理人	（株）江口組	R3小松養浜他工事	金沢河川国道事務所	
3	正理 真登	現場代理人	北川ヒューテック（株）	R3小松バイパス ニツ梨舗装工事	金沢河川国道事務所	
4	杉本 海斗	現場代理人	（株）植木組 新潟本店	R3・4羽越管内舗装修繕工事	羽越河川国道事務所	
5	田中 龍馬	現場代理人	会津土建（株）	日橋川下流浸透対策工事	阿賀川河川事務所	
6	寺田 哲也	現場代理人	（株）植木組 新潟本店	国道8号剣野地区舗装工事	長岡国道事務所	
7	林 幹修	現場代理人	藤森建設工業（株）	山王島地区堤防強化その2工事	千曲川河川事務所	
8	原口 大和	現場代理人	五洋建設（株） 北陸支店	敦賀港（鞠山北地区）防波堤（改良）基礎工事	敦賀港湾事務所	
【監理技術者】						
9	高橋 和樹	監理技術者	（株）加賀田組 新潟支店	大河津分水路山地部掘削その17工事	信濃川河川事務所	
10	高橋 翔太	監理技術者	（株）相模組	丸山砂防堰堤改築その4外工事	松本砂防事務所	

- ・敬称省略
- ・役職別、五十音順

若手技術者【業務部門】 全3名

	技術者名	対象業務での役職	受注者名	業務名	事務所名	備考
【管理（主任）技術者等】						
1	岡部 貴之	管理技術者	日本工営（株） 新潟支店	令和4年度真人地区遊水地排水施設詳細設計業務	信濃川河川事務所	
2	川崎 巧	管理技術者	（株）建設技術研究所 北陸支社	令和3年度真川中流域砂防堰堤設計業務	立山砂防事務所	
【担当技術者】						
3	土井口 華絵	担当技術者	国際航業（株） 金沢営業所	輪島港環境調査	金沢港湾・空港整備事務所	

- ・敬称省略
- ・五十音順

【参考】 若手技術者賞【業務部門】の役職条件について

管理技術者・主任技術者・主任担当者、担当技術者から選定を行いました。

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	1
技術者	込山 裕基 (現場代理人)	事務所名	信濃川下流河川事務所
	小柳建設 株式会社 新潟県三条市東三条1-21-5	工期	(自) 令和4年3月8日 (至) 令和5年3月27日
		請負金額	144,419,000 円
工事名	戸石地区河道掘削その8工事	工事場所	新潟県新潟市南区戸石地先
選定理由	<p>本工事は、信濃川(下流)の戸石地区において、河道内の掘削を行い低水路の断面積を広げることにより、洪水時の水位を低下させ、防災・減災を図ることを目的とする工事である。</p> <p>掘削土の運搬では、大型ダンプが数十台走行するため、ダンプ運行管理が重要課題であったが、隣接工区の工事業者や土砂受取り業者、近隣住民と調整を密に行い、運行ルートの選定、走行時間帯の調整や交通誘導員の配置計画を行った。当該工事では、掘削土の運搬箇所が4箇所 に点在していたが、工事車両の動態管理が行える運行管理アプリケーションを活用し、遠隔からの運行状況の把握はもとより、交通状況に合わせたルート変更や危険箇所を音声にて運転手へ直接伝達するなど、指示や連絡を容易に行い、円滑且つ安全な運行管理を実施した。</p> <p>積載管理では、ペイロードメータ付きバックホウ及び積載管理アプリケーションを活用することで、1台毎の積載量を把握し、徹底した過積載防止を行った。</p> <p>また、リモート会議システムなどのDX技術を活用し、常に安全活動の状況把握に努め、店社安全全部からの遠隔指導も積極的に実施するなど安全管理の徹底を図った。</p> <p>さらに、適切なリスクマネジメントの実施、月3回の店社安全パトロール、役員や女性職員を含む衛生パトロールを実施するなど、現場と店社が一体となり、組織的に安全管理に取り組み、無事故で工事を完成させた。</p>		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	2
技術者	酒井 夢大 (現場代理人)	事務所名	金沢河川国道事務所
	株式会社 江口組 石川県小松市殿町2丁目66番地	工期	(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年1月24日
		請負金額	211,717,000 円
工事名	R3小松養浜他工事	工事場所	石川県小松市安宅新町地先ほか
選定理由	<p>本工事は、海象により作業可能日が限られる海岸工事であることに加え、施工箇所が点在し、かつ、変更指示による追加工事があったなど、特に現場条件や工期が厳しい工事であった。これに対し、技術者の増員や早期の地元自治体、漁協等との調整および海象予測の活用等より、効率的かつ安全に工事を進捗させ、当初工期内に無事故、無災害で工事を完成させた。</p> <p>また、美川工区での離岸堤の嵩上げでは、課題であった既設ブロックの運搬、据付方法について比較検討を行い、より安価で工程を早めることができる工法を提案、施工した他、新技術の導入にも積極的であった。</p> <p>更に「親子現場見学会」の開催や高校生、大学生を対象とした見学会やインターンシップの受け入れ、土木広報番組への協力など、建設業のイメージアップに積極的であった。</p>		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	3
技術者	正理 真登 (現場代理人) 北川ヒューテック 株式会社 石川県金沢市神田1-13-1	事務所名	金沢河川国道事務所
		工期	(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月10日
		請負金額	267,872,000 円
工事名	R3小松バイパス ニツ梨舗装工事	工事場所	石川県小松市ニツ梨町地先
選定理由	本工事は、国道8号小松バイパスの現道拡幅を行う舗装工事である。 【課題】①現道は交通量が非常に多く、走行速度が高速化していたため、一般車両が現場内へ突入しないよう作業員の安全を確保すること。②3回に亘る交通切替を要するため、一般車両を安全に誘導すること。 【対策】①現道と工事範囲との境界に防護柵(ガードレール)を打込みして仮設し、一般車両の現場内突入を防止した。②通行形態切替え前ごとに地域住民へ計3回の「お知らせ」を配布して周知した。③大型車両の背面に横断幕を設置して後方の一般車両へ注意喚起を行うことで、追突事故および工事箇所への誤進入を防止した。④短期間に3回通行帯が変わるため、交通事故危険箇所自発光等の視認性に優れた安全施設を追加設置して夜間の注意喚起を強化した。これらの対策により、本格的な降雪の前までに完成させた。		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	4
技術者	杉本 海斗 (現場代理人) 株式会社 植木組 新潟本店 新潟県長岡市坂之上町3丁目4番6号	事務所名	羽越河川国道事務所
		工期	(自) 令和4年3月30日 (至) 令和4年9月5日
		請負金額	137,830,000 円
工事名	R3・4羽越管内舗装修繕工事	工事場所	羽越河川国道事務所管内
選定理由	本工事は、日本海東北自動車道の仲間町地区、天神岡地区及び国道7号の上野地区、檜原地区において痛んだ舗装を切削オーバーレイにより補修、路面の機能回復を図るものである。 日本海東北自動車道の施工において、予定期間の夜間における交通規制(通行止め)を実施して行う集中工事で、複数の他工事の施工や調査が同時に行われたが、他工事等との調整を図り、遅延なく無事故・無災害で工事を完成させた。また、施工方法を工夫するなど施工時間短縮にも努め、作業時間が定められている中で開放時間を厳守した。さらに測量及び施工においてICT技術を積極的に活用し、安全且つ効率的に作業を行った。		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	5
技術者	田中 龍馬 (現場代理人) 会津土建 株式会社 福島県会津若松市追手町5番36号	事務所名	阿賀川河川事務所
		工期	(自) 令和4年3月8日 (至) 令和5年3月24日
		請負金額	175,890,000 円
工事名	日橋川下流浸透対策工事	工事場所	福島県河沼郡湯川村 浜崎地先
選定理由	<p>本工事は、施工ヤードとなる高水敷幅が狭く、非出水期の限られた期間での施工となることから、工程管理や施工管理に配慮が必要であった。</p> <p>このため、ロングアームバックホウに後付けマシンガイダンス機能を採用し、ICT技術を活用した施工を行い、施工管理、工程短縮、生産性の向上に取り組んだ。</p> <p>鋼矢板の打設が難航した際には、的確迅速な工法変更を提案協議し、工程遅延なく工事を進めた。</p> <p>また、工事現場への進入路となる浜崎集落内の道路は、幅員が狭く大型車両通行による影響が懸念されたが、工事車両の通行方法を工夫するとともに、集落への事前周知を丁寧に行うことにより、工事を円滑に進め、事故無く工事を完成させた。</p> <p>さらに、光ケーブル敷設では、埋蔵文化財の周知遺跡内での施工となったが、担当部局への確認を確実に行った。</p>		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	6
技術者	寺田 哲也 (現場代理人) 株式会社 植木組 新潟本店 新潟県長岡市坂之上町3丁目4番6号	事務所名	長岡国道事務所
		工期	(自) 令和3年10月5日 (至) 令和5年2月28日
		請負金額	375,925,000 円
工事名	国道8号剣野地区舗装工事	工事場所	新潟県柏崎市城東から 剣野地先
選定理由	<p>本工事は、国道8号柏崎バイパス事業のうち、バイパス城東交差点から柏崎トンネル起点側坑口までの舗装工事を行うものである。</p> <p>本工事の本線アスファルト舗装工の上層路盤工について、施工機械を変更することにより、従来二層施工を一層施工で行うことができ、人員及び作業時間を削減した。あわせて出来形測量に使用する機器を自動追尾機能を有したものとし、従来2人で行っていた作業を1人で行い、同様の効果を得た。</p> <p>本工事区間では、区間内に複数あった関連工事の工事用道路にもなっていたため、工事間調整を密に行い、工事車両と施工エリアの確保を図ると共に、使用機械、機器の取り組みによる作業時間削減効果もあり、工程計画を遅らせることなく施工した。</p>		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	7
技術者	林 幹修 (現場代理人) 藤森建設工業 株式会社 長野県長野市三輪6丁目7番6号	事務所名	千曲川河川事務所
		工期	(自) 令和3年7月1日 (至) 令和5年3月13日
		請負金額	467,170,000 円
工事名	山王島地区堤防強化その2工事	工事場所	長野県上高井郡小布施町山王島地先
選定理由	本工事は、千曲川右岸の上高井郡小布施町山王島地先における、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトとして、粘り強い河川堤防整備を行い、治水安全度向上を目的とした工事である。本工事では、工事区域から堤外地を頻繁に往来する畑耕作車両と工事用車両が堤防天端道路や坂路を共用しており、さらに、高速バス利用者など第三者との接触による公衆災害のリスクがあったが、各種の安全施設を的確に配置し安全巡視や維持管理を徹底した。その他、毎月1回の店社パトロールに加え、工事の進捗に合わせて安全衛生委員による作業計画・作業手順の確認指導を行うなど、充実した安全管理体制に努め、無事故無災害で工事を完成させた。		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	8
技術者	原口 大和 (現場代理人) 五洋建設 株式会社 北陸支店 新潟県新潟市中央区東大通1-2-25	事務所名	敦賀港湾事務所
		工期	(自) 令和4年8月16日 (至) 令和5年2月28日
		請負金額	271,843,000 円
工事名	敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改良)基礎工事	工事場所	福井県敦賀市鞠山地先
選定理由	本工事は、敦賀港鞠山北地区防波堤内側に捨石マウンドを構築するものであるが、捨石投入時の汚濁防止対策が必須の工事であった。 当該施工現場では、汚濁防止膜を展張し汚濁抑制対策を実施したが、狭隘な汚濁防止膜内では、別件工事も隣接して施工しており、工事間における工程調整や施工調整を余儀なくされるものであった。 捨石投入時、作業船へ汚濁防止枠を取り付けるなどの工夫を施し、汚濁発生を作業船直下に限定することで拡散を防止した。隣接工事への影響を最小限にとどめるとともに現場の作業環境を改善することにより作業効率の向上を図った。 また、UAV(ドローン)による空撮を実施し、作業船の配置状況や現場の進捗を俯瞰で認識することで各工事間の認識共有を図り、より具体性の高い施工調整を可能とした。		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	9
技術者	高橋 和樹 (監理技術者) 株式会社 加賀田組 新潟支店 新潟県新潟市中央区万代四丁目5番15号	事務所名	信濃川河川事務所
		工期	(自) 令和4年3月19日 (至) 令和5年3月24日
		請負金額	513,271,000 円
工事名	大河津分水路山地部掘削その17工事	工事場所	新潟県長岡市寺泊藪田地先
選定理由	本工事は、大河津分水路の河口部拡幅に伴う左岸山地部の掘削、掘削法面保護、掘削土砂の運搬及びFH=37.6mからFH=65mまでの工事用道路を築造する工事である。 大河津分水路改修事業では、発注者指定型によるBIM/CIM活用工事を多く実施しているが、山地部掘削工事である本工事に於いても工事全体に渡りBIM/CIMを取り入れ施工している。中でも、掘削面にBIM/CIM モデル化したヒートマップを重ねたAR(拡張現実)とWeb 会議システムを組合せて視覚的情報を補うことが出来る『テラスAR』アプリを活用し、出来形確認を行った。本手法を取り入れる事により、出来形確認における作業量を約70%削減し、施工者の負担軽減と共に、監督員の立会に要する時間を軽減し、生産性向上に寄与した。		

令和5年度 若手技術者賞【工事部門】

		番号	10
技術者	高橋 翔太 (監理技術者) 株式会社 相模組 長野県大町市大町3052	事務所名	松本砂防事務所
		工期	(自) 令和3年5月10日 (至) 令和4年12月29日
		請負金額	221,353,000 円
工事名	丸山砂防堰堤改築その4外工事	工事場所	長野県大町市平地先
選定理由	本工事は、丸山砂防堰堤及び大冷砂防堰堤の2基の既設堰堤の補強及び改修を行う工事である。また、丸山砂防堰堤における導流堤は、砂防工事における施工効率化を目的にPcaブロックを中詰めとして活用した無人化施工の試験施工を実施している。無人化施工では、カメラ映像を元に空調の整備された屋内で遠隔操縦による施工を行っており、作業員の労務環境改善も見据えた試行に取り組んでいる。 さらに、遠隔臨場による受発注者間の業務効率化の取り組みも積極的に行い、良好な出来形及び品質で工事を完成させた。 また、当該現場は登山口に近く、無料休憩所の設置や工事説明資料等の掲示により事業に理解が得られるよう取り組んだ。		

令和5年度 若手技術者賞【業務部門】			番号	1
技術者	岡部 貴之 (管理技術者) 日本工営 株式会社 新潟支店 新潟県新潟市中央区出来島1-11-28	事務所名	信濃川河川事務所	
		工期	(自) 令和4年6月16日 (至) 令和5年3月22日	
		請負金額	82,907,000 円	
業務名	令和4年度真人地区遊水地排水施設詳細設計業務			
選定理由	<p>本業務は、小千谷市真人地区に整備が予定されている遊水地の排水樋門、並びに、附帯施設の設計を行う業務であり、関係機関や地元住民との協議により検討項目が追加となったが、執行体制の拡充や発注者と円滑な意思疎通を図るなど柔軟・精力的な対応により、膨大な検討を短期間で実現するなど円滑・的確に業務を遂行した。</p>			

令和5年度 若手技術者賞【業務部門】			番号	2
技術者	川崎 巧 (管理技術者) 株式会社 建設技術研究所 北陸支社 新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	事務所名	立山砂防事務所	
		工期	(自) 令和4年3月12日 (至) 令和5年3月22日	
		請負金額	48,653,000 円	
業務名	令和3年度真川中流域砂防堰堤設計業務			
選定理由	<p>本業務は、真川中流域砂防堰堤群の施設配置及び施設設計を行う業務であるが、地形条件が複雑で流況により挙動が異なる土砂移動について模型実験を基本として検証するとともに、検証結果を反映した砂防施設設計を行った。また、透過型砂防堰堤の設計において、自主的に予備実験を行い設計に反映させるなど高い技術力をもって砂防施設の設計を完了させた。</p>			

令和5年度 若手技術者賞【業務部門】			番号	3
技術者	土井口 華絵 (担当技術者) 国際航業 株式会社 金沢営業所 石川県金沢市北安江3-4-16-303	事務所名	金沢港湾・空港整備事務所	
		工期	(自) 令和4年4月12日 (至) 令和5年1月31日	
		請負金額	16,148,000 円	
業務名	輪島港環境調査			
選定理由	<p>本業務は、輪島港防波堤(第6)周辺の環境調査を行い、防波堤の施工による周辺海域への影響、及び防波堤が新たな生物生息基盤として利用される効果を把握することで、防波堤整備事業に伴う輪島港の環境への評価に取り組むことを目的とするものである。</p> <p>当該技術者は計画準備から現地調査、調査結果の整理、成果物の作成まで調査全般を担当する担当技術者として、調査職員や漁協をはじめとする地元関係者との調整を円滑に実施した。</p> <p>また、調査結果の取りまとめ及び成果物の作成については、全調査項目を担当し、設計図書にある検討項目を漏れなく的確に取りまとめるとともに、ミス無く報告書を作成されるなど高い技術力で的確に業務を遂行し、成果を取りまとめた。</p>			